

小委員会設置に関する参考資料

「第6期科学技術基本計画の検討に向けた重要論点（中間まとめ）」（抜粋）

（令和元年6月13日 科学技術・学術審議会人材委員会）

2. 若手研究者の自立的・安定的な研究環境の確保

- ポスドクや特任教員等の処遇については、その職務内容等を踏まえた適切な水準が確保されることが必要である。これらの若手研究者については、各種のプロジェクトで雇用される者が多いことにも鑑み、過去の人材委員会における提言の検証やその後の社会環境の変化を踏まえ、今後、望ましい給与水準や雇用期間、研究環境の在り方やキャリア開発支援等を盛り込んだ「ポスドク等の雇用に関するガイドライン（仮称）」を策定すること等も検討すべきと考えられる。
- 具体的な取組を検討する際には、若手研究者がポスドク、助教、特任教員等、様々なポストに就いていることや、分野や機関における状況も多様であること等に留意が必要である。また、適切なフォローアップを行っていくため、ポスドクや大学教員の雇用等に関する調査を見直し、任期や処遇等に関して、実態をよりの確に把握することが必要である。

今後の審議スケジュール（予定）

人材委員会

平成31年4月16日（火） 第84回

- 第6期科学技術基本計画に向けた
人材育成政策の在り方について（重要論点に向けた議論）

令和元年5月17日（火） 第85回

- 第6期科学技術基本計画に向けた人材育成政策の在り方について
 - ・有識者等からのヒアリングの実施
〔静岡県教委（高校での博士人材活用）、横浜市大 小野准教授（女性活躍促進）〕
 - ・重要論点の検討

令和元年6月13日（木） 第86回

- 第6期科学技術基本計画に向けた人材育成政策の在り方について
 - ・有識者等からのヒアリングの実施
〔CRDS（英国の研究者育成政策）、理研 小安理事（研究力向上）〕
 - ・重要論点の中間まとめ（案）の検討
- 研究人材に係る調査の実施について

令和元年10月1日 第87回

- 科学技術・学術政策研究所からの報告について
- 科学技術・学術審議会総合政策特別委員会
「中間まとめ（案）」について
- ポストドクター等の雇用に関する小委員会の設置について
- 令和2年度概算要求について

令和2年1月～2月 第88回

- 小委員会からの報告等

令和2年夏頃 ガイドライン（案）策定

ポストドクター等の雇用に関する小委員会

令和元年10月～11月 第1回

- ガイドライン構成の検討

令和2年1月頃 第2回

- ヒアリング
- ガイドライン構成の検討

ポストドク調査等
の結果（速報）

※4～5回程度開催

令和2年夏頃 ガイドライン（案）策定

ガイドラインに盛り込むことが考えられる主な事項

○雇用契約に関する事項

- ・有期雇用契約に関する留意事項
- ・処遇、福利厚生に関する事項 等

○研究環境に関する事項

- ・研究力向上に有効な研究環境の確保
- ・機器利用等における配慮 等

○キャリア開発の支援に関する事項

- ・計画的なキャリア支援の実施
- ・汎用的スキルの開発の機会提供 等